

◆“第2回まちあるき”を実施しました！

昨年8月31日の“第1回まちあるき”に続いて、10月5日（土）に“第2回まちあるき”を実施しました。

当日は、翔鷺学区防災まちづくり協議会メンバーを中心に、地域住民の方、京都市、コンサルタントなど計23名が参加し、2班に別れて実施しました。2回あわせて90か所余りの路地を中心に見て回りました。

第1回と同様、ご近所の住民の皆さんからもたくさんのご意見を聞かせていただき、大変有意義なまちあるきとなりました。



歩いた範囲

- 1班** 北町・鳥居前町・馬喰町飛び地、観音寺門前町・紙屋川町
- 2班** 片原町、毘沙門町、佐竹町、若松町、三条殿町、烏丸町、西今出川町、滝ヶ鼻町、一観音町、末之口町、東今小路町、馬喰町、西今小路町

◆みんなで一緒に防災まちづくりに取り組みましょう

まちあるきでは、学区内に行き止まりの路地や細い路地、古い木造住宅が多くあることを改めて確認しました。こうした路地や建物は、翔鷺らしい町並みのもとになっている一方で、地震時などの災害時には建物倒壊や避難経路がふさがってしまうなどの防災上の課題があります。

今後、防災まちづくり協議会では、地域の皆様と一緒に、翔鷺らしさを守りながら、まち全体の安全性を高める取組を進めていきますので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

防災まちづくりの取組

これまでしてきたこと

- 定期的な防災まちづくり協議会の開催



- 「まちあるき」の実施と路地ひとつひとつの課題点検



- ふれあいまつりで、これまでの防災まちづくりの取組を紹介



これからしようとしていること.....

翔鷺学区の防災まちづくりマップをつくります！

- 「危ないところは？」「地域の集合場所はどこ？」など、地域で役立つ防災情報を盛り込んだ地図をつくります！

できるところから取り組みます！

- 災害時の避難経路を確保したり、建物を耐震化したりする取組を、地域の方々の理解、協力のもと進めます！

学区全体の安心・安全のまちづくりを進めるための方針や計画をつくっていきます！

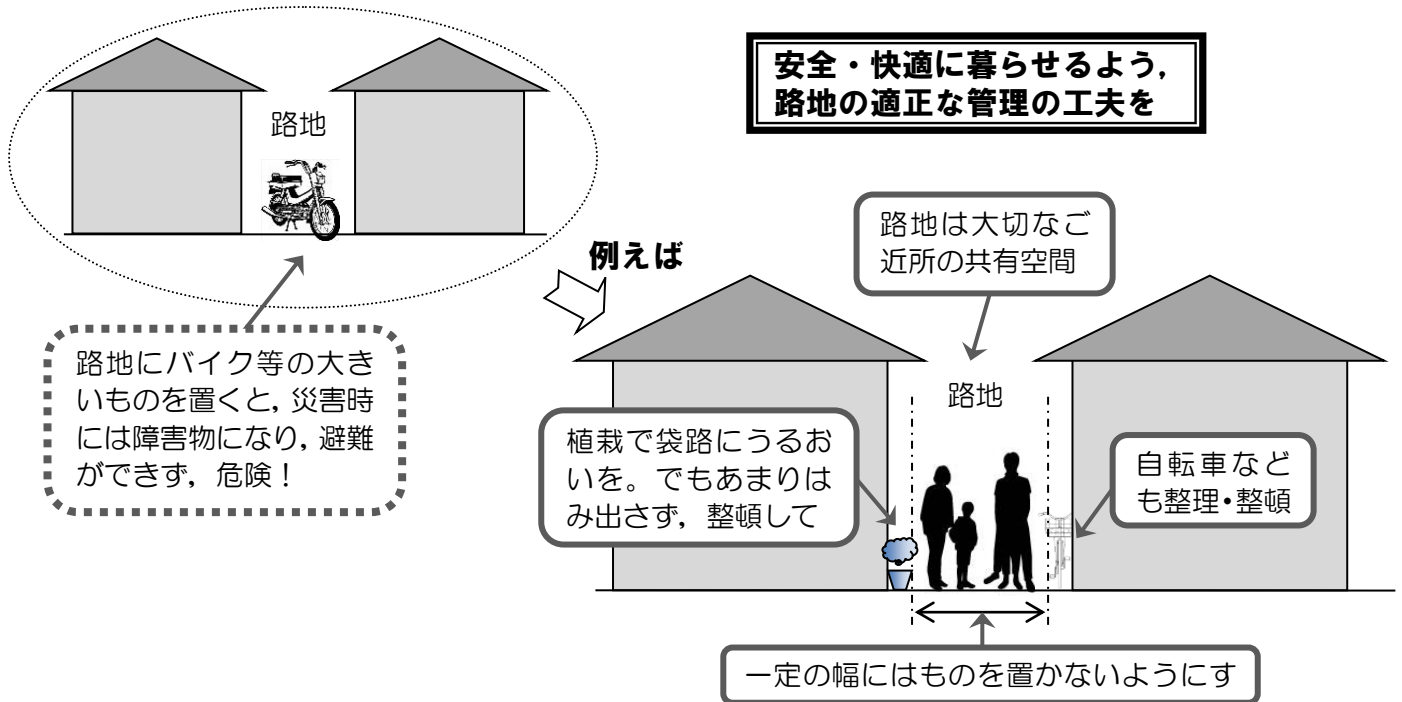
◆路地の安全が確保できるよう管理をしっかりしましょう

路地は、日常生活を支える生活の場であると同時に、地震時等の災害時には、避難や救助のための大切な空間でもあります。

このため、安全・快適に暮らせるよう、バイクや自転車、鉢植えなどは、無雑作におかず、整理・整頓しておくなど、常日頃から、通行の妨げとならないように適正に管理しておくことが大切です。

『大きなものを置かない』、『自転車等はきちんと並べる』など、日頃の使い方について、そこにお住いのみなさんが一緒に考え、話し合い、常に気を付けることが大切です。

現状では危険な状態も見られます



(写真は他地区の事例です)



例1：いろいろな物が路地に置かれ、路地の道幅を狭くしています。



例2：緊急の際に、路地に置かれた物が倒れ、通行を妨げる恐れがあります。



例3：自転車も片隅に寄せられ、植栽も適正に管理されています。

